

◎皆様のご参加をお待ちしています。

吉祥寺東コミュニティ協議会(九浦の家)

平成29年度 住民総会

4月15日(土)九浦の家ホール

第1部 講演 13時~13時55分

NPOモンキーマジック 小林 幸一郎さん

(九浦の家だより114号 東町の人)

「見えない壁だって越えられる」

第2部 住民総会 14時05分

28年度事業報告・決算報告

29年度事業計画案・予算案

29年度運営委員承認



●NO.115 2017 04 03

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6

吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)

●電話0422-21-4141

予告

◆東部福祉の会総会
四月21日14時 本町コミセン

◆青少協本宿地区総会
四月22日10時 本宿小会議室

◆つどい東町の昭和史 四月22日14時
檜の実幼稚園ができたころの四丁目
檜葉和英 檜の実幼稚園園長

◆東部防災会総会 五月14日14時
本宿コミュニティセンター

◆吉祥寺東落語会 五月30日14時

運営委員を募集します。

あなたの一芸を地域のために活かして
てみませんか！

味噌が作れる。ぬか漬けはプロ級。歌や楽器演奏が好き。パソコンが得意。この街の情報ならまかせて。編み物や手芸が得意。虫や草木に詳しい。子どもを遊ばせるテクニシャン。将棋・ボードなどゲーム巧者。本が好き。小学生の宿題ぐらいならみられる。保育士等の経験がある。餅つきがしたい。歴史好き。アジアに興味が深い。落語が好き。地域問題・防災に興味あり。人付き合いが好き。暇のスベシヤリストなので何かしたい。など。

政治・宗教・営利に関わる以外なら、きっかけはあなた次第。この施設を活かすアイデアをお持ちの方を募集しています。

九浦の家窓口か、21-4141まで。

東町ニュース

◎卒業を控え、三月8日本宿小吹奏楽入プリングコンサート。退団式で6年生を送る4・5年生の演奏には、三中生4人が応援に駆け付け、素晴らしいミッキーマウスマーチで送りだす。四小は15日お別れコンサート。

◎新装三浦屋、珈琲屋とラウンジができ、一休みできます。パンや総菜コーナーも充実。時にはまちに出てみませんか。

◎二月6日、一丁目末日聖徒教会前道路を、白屋ハクビシンが横切る。

◎二月20日、本田北公園で、小型猛禽類ツミがヒヨドリを狩る姿が目撃される。鳴き声は宮本小路公園で秋に確認。鳩より大型なツミでも、ヒヨドリは大きな獲物、足で押さえ誇らしい様子だったそうです。

◎二月1日昼過ぎに、大きな虹だったんだよ、と一年生二人の話でした。

◎二月9日朝から雪舞う。

◎二月17日、昨年より3日遅れで春一番。ガラス戸の裾に土がたまる春の赤風がひとしきり話題になりました。翌夜2度目の雪。

◎二月、うぐいす小路東隣アパート解体工事。和服リサイクル「おもしろ屋」閉店は、この工事のためだったんですね。再開を期待。

◎二月7日、宮本小路と東十一小路の交通量調査を武蔵野市が実施。7時~19時の通過数と速度です。自転車数も調査。

◎東町駐在筋向い、宮本小路側に、女性専門のヨガ教室開設の看板。

◎一月10日午後、第四小学校校庭で、恒例どんど焼き。好天に煙は高く、もちろんお汁粉振る舞いも。



街づくりができるのは、

小・中一貫校ってなに？

「まず見てみる」から始めたら…

一月30日、青少協本宿地区が28年度のバス研修で、品川区の校舎一体型の義務教育学校日野学園と、世田谷区の元から並んでいた学校をつなげた連携型の芦花小学校・芦花中学校を見学しました。参加者25名。事前に聞きたいことリストを提出しておいたためしつかり答えていただけ、いろんな立場から質問した結果、全参加者が各々の立場で見ての感想を寄せています。

二校は学校を取巻く環境が違います。品川はマンション地帯の私立志向の中で学校生活の充実とひけを取らない学力を目指し、1年から9年の一貫カリキュラムは前倒し教育も可能で、5年からは教科担任に。職員室が小・中一緒なので、個々の子どもを教師が続けて見られるのが利点といえます。第8年生は嵐山のヌエックで3泊4日の勉強合宿があり、互いに教えあいながら徹底的な自習力をつける。中学受験にも対応できており、9年生は卒論を書いて卒業。

世田谷の連携型はもともと並んでいた小学校・中学校が中央の広い通路で左右に分かれてつながり、学校としては独立しつつ多くの行事で小・中交流しています。隣接の保育園とも交流。

どちらの学校も、9年間通した教育を行える点をメリットとしていました。参

宮本小路公園の水仙の列。三月末、宮本小路側に250株の花苗をボランティアが植えました。



上 芦花中立ち入り禁止表示
下「会えたわ〜」太陽光電池で夜も目立つ。合流所

加者感想に、地域の理念に根差していること、二校とも説明する校長、副校長が自信もっていること、子どもたちをどう育てていくかに関して、行政の本気度が伝わってきたとありました。

私立志向が増えていく中で、公立校は学力面も生活面も質を高め育ちを保証していかざるをえない。小・中一貫とは「先取り教育」と思っていたが、必ずしもそうではないのが分かったという感想も共通のものでした。

地域フォーラム「災害時避難所 設営・運営について」

一月29日14時から東部防災会主催協力本宿コミセンでフォーラムを開催。コミセンは、災害時「支え合いステーション」となることを期待されていますが、役目を担いうるのか、東コミセンからは構想と対策を考えつつ参加しました。

「支え合いステーション」は、具体的な話が一向に進まない。備蓄がなく、避難所から運ぶといつても、誰が運ぶのか。市防災課職員からも積極的な働きかけがなく、課題満載ということが改めて分かりました。

要援護者の安否確認作業が、多分一番早く避難所開設前から始まります。安否確認報告者でない



「体育館が小さい本宿小は避難所として本当に使えるのか」と学校長が疑問を投げかけました。また、校舎内には避難所として使える場所と、学校としての役割を果たすために「立入禁止区域」を、日ごろから明示しておくべきではないかと。右上の写真は、芦花小学校の例ですが、表示がありました。学校を避難所とする障害は、体育館が地下の三中也同じです。

考えるのは、いざという時動かねばならない「地域」しかありません。防災フォーラムが続きます。

駐在さんの情報では、今年に入ってから事故も少なく、ひったくりもない。侵入盗も激減。多いのは振込系。オレオレ5件ほか2件で1〜3月市内8,200万円超の被害。自転車のマナーは注意しきれないが問題がある。火事ゼロです。

遊び大会」。今年は昨年より少なめ。実は昔遊びに自信がない大人が増えています。終了後、大人ができるようになったと自慢話しきり。

◎三月17日第三中学の3クラス男子61女子39名が伝統の合唱で卒業式。三中生のお辞儀は深い。入学式で先輩のお辞儀する姿に驚き、真似るうちより深くなり、集大成は卒業式。卒業証書を受け取り、壇上から下りてきて、来賓席の前でピタリと決める姿はまことに凛々しい。

◎三月23日小学校卒業式。第四小学校男女とも35名ずつ70名が爽やかに卒業。初めて着物姿の卒業生男女二名ずつ。

本宿小は男子29女子23が卒業。袴姿の担任涙しきり。発表会「魔女リン」で抜群の自主性と団結力で観客を圧倒した学年らしく「旅立ちの言葉」も劇のテーマから。五年生と素晴らしい合唱を晴れ晴れと交わし、「魔女リン」のテーマ合奏に送られ退場。とてもスマート。プレゼン姿が定着。中学の制服姿も見られました。校長の式辞、学校HPでぜひご覧ください。

◎一月12日、夕5時過ぎ上空をへりが旋回。北町青葉小路の住宅火災でした。男性一人死亡。

◎二月22日8時過ぎ、宮本小路立体駐車場付近での警官複数による捕り物は、薬物使用で本町から逃げたのを捕獲したもの。

◎二月16日午前10時ごろ、三ー12本宿小通り交差点北東角に車が突っ込んだ事故。南に行く教習車が、東へ走る車と接触してハンドルを切りすぎたもの。この交差点、南西側は過去数度被害にあつたが、北側は初めて。教習生無事。教員が軽いけが。塀他三月末修復済み。

◆東町の事故事件(一月末〜三月末)
人身一丁目1一丁目3三丁目1四丁目1計6(女子大通り、五日市) 物損一丁目10二丁目4三丁目9四丁目3計28(五日市街道が6、吉祥寺・女子大・美大通り各1他は駐車場など敷地内。空き巣一月に二丁目1のみ。



そこで生活する私たちです。

発信式に先立ち各地で工事説明会があり、武蔵野市は二月5日午後と6日夜の2回、本宿小体育館で国交省、ネクスクなどにより行われました。右の写真のように、双方のものがすごい距離。地下50mの未経験事業。博多の沈没事故の後だけに、大深度トンネル工事の地下水、地盤への影響、地盤強化剤の影響に質問が集中するも説明未了。大深度の環境アセスは新たには行われていません。発言させてもらえず、多数が不満を残して時間切れで退出を促がされました。

外環トンネル工事説明会

二月19日に世田谷で発信式がありました。ただし、シールドマシンは本格開鑿にかかると止められないので、調整と試し運転を行った上で本格発進し、井之頭通りの下で、南からの2本北からの2本が合流予定。一年以上はかかるでしょう。本線工事は4社(グループ)が請け負い各独自の直径16mマシンで掘り進みます。

本線シールドマシン発信式



外環本線・地上部街路情報

外環本線オーブンハウス

三月13日16〜20時本宿小集会室で、毎度新聞織り込みで突然通知される「東京外かく環状道路オーブンハウス」。武蔵野市部分は、地下40mで開口部なし。家屋調査を経て問題を意識されたか、いつもなじみの顔以外にオーブンハウスに来る方が見受けられました。

初めて青梅街道以北の立体模型が展示され、青梅インターを出た車の流れが一目でわかる。間違いなく宮本小路。

3コミセンネット外環問題協議会は、今回も18時以降会場隅で、国道事務所の大胡課長に質疑。東町には重大な青梅インター開設後の車の流れと量、トンネルの災害発生時避難路について集中。計画は30mごとに二本のトンネル間を横連絡トンネルでつなぐ方式ですが、本線以上に薬液で地盤強化し、トンネル本体に穴をあける工法は、強度上も環境上も、経費的にも問題ありとする住民の質問に、納得できる答なし。

「外環ノ2」話し合いの会中間まとめ膨大な資料と格闘中

編集作業は、保存版作成をこの三月完成目標に月一ペースで進めていきましたが、都側が豊洲問題の三月都議会、百条委等多忙で、五月末まで延期。保存版を元に概要版を作成後、広く周知するために住民に開かれた説明と意見交換会を予定。中間のまとめ完成後、話し合いの会「再開が約束されています」。

外環問題協議会勉強会

三月6日19時〜南コミセンで、古谷圭

一東京理科大学名誉教授による「外環環境影響評価の問題点」の勉強。「地下水浸透三次元解析」の結論は「モデルは入力する観測データが少なすぎ、距離分解能が不足、判定は「ほとんど影響ない」とされているが、実は「判断できないのが起るかわからない」が正しいと。

東町の保育園 その後

新に東町保育園設置要望陳情

「東町の市有地・民有地等に保育園設置を求めることに関する陳情」が二月16日受理され、文教委員会付託となりました。孫育てをしている祖父母として、東町にも保育園設置を至急検討してほしいというもの。

「旧平井医院跡地」はもとより、「東町1丁目そよ風緑地」(東町「15」)、「本宿東公園」(東町「10」)等を活用し、東町エリアの待機児童対策として保育園設置を強く要望いたします。(署名、追加を含め238名)。

「東町に保育園を」の陳情、文教委員会は、2本とも不採択に

「東町に安心できる保育園をと出されていた九月提出と、二月提出(右参照)の2本の陳情は、三月7日の文教委員会で、前者は平井医院跡地は、「テニシリオン予定地になっている」との理由で不採択。後者は「公園は狭すぎ認可保育園は無理」「公園の一部を保育園に充てるのは賛成しかねる」「具体的な地名が入っていると、地域間のトラブルを招きかねない」などの理由で不採択です。

- ◎耐震工事終え、マルエツプチ四月上旬再開。
- ◎五日市街道ガラス張りビルのIARD・OHF三月10日ブランドオープン販売開始。オーデオ、楽器、ゲーム、生活家電まで。
- ◎三中前で86年続いた小峰塗装、三月末で終業。外壁の蜘蛛の絵はイワガネグモ(オス)に。
- ◎一月中、本宿小通りはムーバス経路を変え、ガス本管の入れ替え工事。地震に強い黄色いポリエステル素材の管。その後も入れ替え続く。
- ◎サンドラッグあとは、四月半ばにトライアンプ東京セントラルのオートバイ店舗に。
- ◎三月早々、本田北公園南の宅地化工事開始。宮本小路琴三味線稽古所も更地になる。
- ◎武蔵野美大九月新生徒募集行わずと掲示。30年三月で閉校？
- ◎西十一小路の石の道標、車がぶつかつたか崩れました。市が早々と片付け、駆け付けた時に、路面はコンクリートで埋め戻し済み。(左写真右上) 十一小路、東十一小路の道標は健在。三中通りの標識も曲がる。
- ◎東京女子大外構、低い石垣とフェンスに。
- ◎一月第二週、四軒寺すすいすいプラン用地、電線類共同溝埋設工事が始まり、完了。
- ◎一月21日、三中の授業公開。本宿小28・29日「はとの子作品展」、同じテーマでもその時々の生徒で雰囲気が違う面白。今年も六年の写生「ランドセルへの手紙」が圧巻。28日学校公開。第四小も27・28日学校公開でした。
- ◎二月19日あそべえ運営委員会主催「むかし



伸びチジミ、湾曲に堪えるポリエステルガス管→



今年もお餅つき

みんな待ってる餅つきだから万全の注意を払ってやりましょうー一月の運営委員会で最終決定。ノロ対策として、マスク・手袋・念入り手洗い、容器は使い捨て。小学生の手伝いはなし。辛味大根もなし。

それでも次々来る住民の熱気。無事に終わりました。市長、三中、四小、本宿小校長はじめ、本宿小の先生方も来てくださいました。

百人一首乱取りも楽しかったですよ。幼稚園年長さんで半分近く覚えてるという子もいました。

左から時計回りに、①九浦自前のボイラー式蒸し器 ②邑上市長 ③本宿小、三中校長 ④餅つき開始 ⑤百人一首乱取り。関係者一同、ノロ対策万全の構えです。



しごとくどうぞ

一月26日(木)秘書広報課中川健一氏
お役立ちネタ満載市報を読んでみよう

市報には毎月2回+特集号のタブロイド版「市報」のほか「季刊むさしの」「市勢要覧」があり、視覚障害の方向けの音声による広報や、むさしのFM(78.2MHz)、ケーブルテレビ(CATV)などの放送もある。

「市報」は発行費(3,200万)に全戸配布費(2,852万)。それらの仕事を7人の職員でこなしている。編集面では、伝えたい情報を厳選し、伝わり方も配慮して順番は余り変えない。市長・広報委員会などの決定後、短期間で12頁に納める工夫を凝らすそうです。読めば新発見、お役立ち情報満載でした。昭和23年の「市報」創刊号が面白い。コピーあります。

二月ごい 23日(木)夜

「これならできる、我が家の防犯と安全対策」東町駐在巡查部長矢沢夫妻

29年になって二カ月、オレオレ詐欺の被害が2件で被害額7700万。聴き手一同仰天でしたが、持つてゐる方は持つていて狙われる。「タンス預金は絶対避け、利息なしでも金庫代わりと思つて、銀行に預けてください。慌てるから被害にあう。時間のゆとりがあれば何かおかしいと気付けるんです」。空き巣被害は無施錠が多い。何より備えが大切です。

三月ごい 26日(日)午後2時

「村絵図から見る吉祥寺の風景」

地理空間情報研究者 夏目宗幸氏
夏目さんは明治時代以前の簡易測量による村絵図をデジタル化し、地図のできた



この村の様子を立ち上がらせます。吉祥寺村は、明暦の大火で移住させられた人たちの、均田主義による開拓の結果でほぼ平等で吉祥寺村の地割は徹底しています。デジタル化した村絵図を、現在の地図に重ねると、道路はほとんど変わっていません。屋敷は五日市街道沿い中心。データを入れて3Dモデル化し、ストーリーレビューや鳥瞰できる映像の面白いこと。参加者は質問や補強の情報を連発。ホール一杯の参加者大満足の企画でした。

私たちの街企画 三月26日午前 「吉祥寺住宅地景観ウォッチング」



今回は、市が四月に「改正街づくり条例」と「武蔵野市景観ガイドライン」を施行するので、東町を景観の視点からウォッチング。ZOOMまちづくり会議武蔵野の南賢二氏に街並みの見方を伝授してもらいました。ほぼ1時間二丁目西↓みまつ通り↓本田北公園↓宮本小路と歩き、センターでスクリーンの写真を見ながらきました。

近年東町は、建て替えが盛んですが、十数年前から、防犯は家屋自体で行い、塀をやめ、車庫をやめ、セットバックした部分に車を置く家がぐんぐん増え、その結果、道を挟んだ両側の空間が広々感じられます。原色の集合住宅もあるものの、東町の住宅街の景観は、総じてとても良いと評価されました。緑があると一段と良いです。

能楽鑑賞講座 三月5日 14時

「賀茂」観世流能楽師青木健一氏
勉強好きが多く、能楽講座好評です。

吉祥寺東落語会 春風亭朝也

一月24日(火)午後2時〜は敷入りと猿後家の2席。朝也さんめでたく真打に。四月から春風亭三朝を名乗ります。以前九浦落語会で活躍した橋也さんも真打昇進され、三遊亭朝橋に。

東コミ局
センターから
お知らせ
17. 04. 03

▼新年度から窓口が終日2名体制となります。
▼アジアを知ろうは「タイ」を準備中。

▼今年もコミセン運営の自己点検。5日の臨時運営委員会兼新年会で喧々譁々の検討を行いました。

▼二月2日コミ研連。トイレは数年前節水型に替えたため、傾斜が弱い九浦の下水管が多数使用で紙詰りを起こしました。

▼三月22日の月に一度の休館日、総出で事務室戸棚の文書ファイルの整理ほか倉庫まで大整理を行いました。備品台帳も照合の上整理。出てくるわ出てくるは、活動の名残でもある工作材料、地図類。32年前の掃除機やレコードプレーヤーまで。

▼百人一首競技かるた教室(八木武講師)四月8日から新規開始

▼軽スポーツの日、第一土曜午前に着

▼緑町の旧家中さんから、臼と杵3本をいただきました。前のがささく来て来たところだったので、有難いです。

▼四月1日午後2時から、今年も宮本小路公園の枝垂れ桜の下でお花見。勿論防災用リヤカーも、デモ出動。

◎運営委員をやりませんか。(一面)総会前日までに窓口まで。

▼開館以来のホールのエアコン新品に。2台で3台分の効率です。

